

平成29年度 第3回西日本放送番組審議会

開催年月日 平成29年6月6日(火) 14:00～16:00
開催場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 7名

出席委員の氏名

高	嶋	克	洋	委員長
河	藤	明	子	委員
鈴	森	賢	史	委員
大	倉	美	恵	委員
小	槌	和	志	委員
守	家	祥	司	委員
森	下	聖	史	委員

欠席委員の氏名

佃	昌	道	委員(文書提出)
---	---	---	----------

社側の出席者

中	村	卓	朗	(代表取締役社長)
富	永		久	(取締役総務局長)
吉	岡	邦	男	(相談役)
徳	永		浩	(執行役員)
中	川	洋	一	(営業局長)
采	野	友	啓	(ラジオセンター長)
小	野	修	一	(報道制作局長)
白	井	みゆき		(ラジオセンター)

事務局

山	本	博	司	(報道業務部長兼事業部長 兼放送審議室長)
香	川	豊	宏	(編成業務部兼放送審議室)
繁	谷	佳	澄	(放送審議室)

平成29年度第3回番組審議会議事次第

開催日 平成29年6月6(火) 14:00~16:00

場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

〔議 事〕 議事進行 高嶋克洋委員長
社側挨拶 代表取締役社長中村卓朗

1. 議題 ラジオ番組

中四国8局ネット

「中四国ライブネット 線路でつなぐ ものがたり」

2. 質疑応答

〔参考資料〕

- 民間放送(新聞) 5月23日・6月3日
- BPO報告 No.175
- 視聴者対応 4月
- 第1回番組審議会議事録

〔次回開催予定〕

開催日 平成29年7月11(火) 14:00~16:00

場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL086-244-0111

議 題 テレビ番組

日テレ系 4局共同制作

『知ってるようで知らない名所

魅力増し増し!穴場トラベラーPART3』

放送日 平成29年6月17日(土)

13:30~16:55

※ 後ほど番組DVDをお送りします。

※ 当日は短縮版でご視聴いただきます。

制 作 RNC西日本放送テレビ

詳しくは追ってお知らせ致します。

以上

議事概要(6／6) 第3回

今回は、ラジオ番組『中四国ライブネット 線路でつなぐ ものがたり』を聴取していただきました。委員の皆さまからは、とても聞きやすく、滝があたり雪が残っていたり、景色が浮かぶようなレポートだったので、一度乗ってみたいと思った。岸さんと一緒に「四国まんなかものがたり」に乗られていた担当の方やデザイナーの松岡さんなど、皆さんプロではないのにとても上手な話しぶりで想像力がかきたてられてよかったと思う。

夜の6時から8時の時間帯にラジオでこの番組を聴く人がいったいどれだけいるのだろうかと思った。ラジオで扱うネタだったのかなと全体を通して感じた。女性の年齢を尋ねていたが、あれはどうか。少し気になった。試乗のところは非常に臨場感があり、岸さんと薦さんのお話のバックにアナウンスが流れたり、電車のコトンコトンという音が拾えていたので、まるで自分が一緒に乗っているような感じがした。それとは対照的にスタジオに切り替わったときはBGMが流れるなど、メリハリがついていた。バックではアテンダントの声が岸さんたちの会話の中で聞こえてきたが、その声を10秒でも20秒でも聞かせてあげたらよかったのではないかと。より臨場感がでてよかったのではないと思う。制作者側からは、いろいろとご指摘がありましたが、酒器や食事に関しては、もっと詳しくお伝えしたかったのですが、取材時点では酒器はまだ出来上がっておらず、試作の段階でした。インタビューした岸さんも私も、イメージが掴めないままだったので、残念だった部分です。スイッチバックの形状や役割、何のために作られたのかをわかりやすく説明したいとずいぶん考えたのですが、限られた時間のために中途半端になってしまい、反省しています。できればラジオだからできるものを選びたいのですが、ご意見をお聞きしながら、やはりラジオに馴染ませていく、ラジオらしい表現を考えることが大事なような気がします。どうすればラジオとして音で楽しんでもいただけるかを工夫

していきたいと思っています。旨が述べられました。